

平成30年度九州大学大学院人文科学府博士後期課程奨学金募集要項

この奨学金は、博士後期課程の優秀な学生を対象に、標準修業年限（3年）の間、毎年50万円を支給するものです。

今年度の受給予定者数は、博士後期課程の1年次3名です。

応募資格のある学生は、奮って応募して下さい。

1. 応募資格

今年度は、上述のように、博士後期課程の1年次の学生が応募できます。

但し、次の項目に該当する者は応募できません。

(1) 申請時に休学中の者

(2) 日本学術振興会特別研究員である者

(3) 国費外国人留学生である者

(4) 在学期間が3年を超過した者

(5) 九州大学基金支援助成事業博士課程学生の研究奨励金受給者に採用された者

応募資格について不明な点がある場合は、学生第一係に問い合わせして下さい。

なお、平成29年度10月の編入学者は、今回1年次として応募できます。

2. 応募書類の提出締切

平成30年7月13日(金) 17時まで（郵送する場合もこの期間内に必着のこと。）

3. 提出先

貝塚地区事務部教務課学生第一係

4. 審査結果の連絡

一次審査の結果については、**7月25日(水)**に、学生第一係からメールあるいは電話で応募者全員に連絡します。一次審査合格者に対しては、**7月31日(火)14時**から、二次審査として口頭試問を行います。

二次審査の結果については、当日、一次審査の場合と同様に連絡します。

5. 応募書類の作成要領

応募に必要な書類は、「書類A」と「書類B」と「大学院の成績証明書」の3点です。

「書類A」と「書類B」は、特定の様式を定めていないので、各自が適当なワープロソフトを使って、以下の作成要領に従って作成して下さい。フォントサイズや余白等は自由ですが、必ず、横書きで、日本語で作成し、A4の紙に印刷して下さい。

印刷の際、表裏両面に続けずに、片面にだけ印刷して下さい。

これらの3点の書類は、糊付けせず、クリップで留めて下さい。

※ 注意

「書類A」と「書類B」の書き方は、日本学術振興会特別研究員の申請書類の書き方とかなり重なりますので、それに応募した学生には、そのデータを利用することを勧めます。

1) 「書類A」（基本情報ならびに現在までの研究）

1 頁（基本情報）

氏名（フリガナ）

性別

国籍

博士後期課程の学年（一年次）

博士後期課程に入学した年月

学籍番号

専攻

指導教員名

現住所

電話番号／携帯番号

e-mail（一次審査の結果については、基本的に e-mail で連絡しますが、連絡先や連絡方法を別に希望する場合は、その旨を記して下さい。）

学歴（大学の学部と修士課程（博士前期課程を含む）に係る学歴を記して下さい。職歴もあれば、記して下さい。）

奨学金／研究助成（現在受給中のものがあれば、名称、額、受給期間を記して下さい。）

賞罰（該当事項があれば記して下さい。）

2頁（研究業績表）

業績表を記入して下さい。

1頁で足りない場合は、頁を追加しても構いません。

- (1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文
査読の有無を明示して下さい。査読のある場合、印刷済か採録決定済のものに限ります。したがって、査読中や投稿中のものは除きます。
著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp（開始頁）-（最終頁）、発行年をこの順で記入して下さい。
- (2) 国際会議・国内学会・シンポジウム等における発表
著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載して下さい。

3頁 - 4頁（現在までの研究状況）

現在までの研究状況を2頁程度でわかりやすく記述して下さい。図表を含めても構いません。できれば次のように、①と②に分けて記述して下さい。

- ① 研究開始時の研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について、当該分野の重要文献を挙げて記述して下さい。
- ② 申請者のこれまでの研究経過及び得られた成果について①と関連づけて説明して下さい。

2) 「書類B」（今後の研究計画）

表紙は不要ですので、「書類B」の冒頭に氏名を記して下さい。

1頁 - 2頁（今後の研究計画）

これからの研究計画について、2頁程度でわかりやすく記述して下さい。できれば次のように、(1) 研究の背景、(2) 研究目的・内容、(3) 研究の特色・独創的な点に分けて記述して下さい。

- (1) これからの研究について、その研究の背景
書類Aで述べた今までの研究状況を踏まえ、これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入して下さい。
- (2) これからの研究目的・内容
この(2)は、できれば次のように①と②に分けて記して下さい。
 - ① 研究目的、研究方法、研究内容について記述して下さい。
 - ② どのような計画で、何をどこまで明らかにしようとするのかを具体的に記述して下さい。
- (3) 研究の特色・独創的な点
この(3)は、これまでの先行研究があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点を記述して下さい。また、国内外の関連する研究の中での位置づけを示し、さらに、本研究が完成した時に予想されるインパクト及び将来の見通しを記して下さい。

3頁（その他）

もし、以上のような研究に関すること以外にアピールしたいこと（例えば、人生の抱負や特別な才能等について）や、自分の特殊な事情（例えば、家庭の事情や経済的な事情など）等について申し述べたいことがあれば、ここに記して下さい。

書くことがなければ、書かなくても構いません。